



「ゆめ・にっしん」は、平成18年2月創刊。「日目に新たに」ゆめある日新まちづくりの一翼を担い、地区文化の向上を願って今日に至っている。(年3回発行)

発行: 誇りと夢・まちづくり日新広報部会
文京5-1-8 日新公民館
発行日: 2010年(平成22年)3月5日

日新
苟日新 苟に日に新たに
日日新 日に日に新たに
又日新 又日に新たなり
出典 「大学」

ゆめ
にっしん

地区行事から

日新かるたが完成!

地区の皆さまからたくさんの読み句が寄せられた中から、12人の委員(いきいきライフセミナー・公民館職員)が1句1句吟味し、地理や歴史の検証をするなど修正し、約8ヶ月掛かりで日新かるたが完成しました。

委員会は印刷に出すまで18回を数え、かるたには日新のいろいろな顔や風土が読み込まれています。

☆に: 日新のシンボルフラワー一日草

☆つ: つがい鴨たがいにとしむ底喉川

☆み: みんなで踊ろう日新音頭 など・・・

かるたは200セット作製。市内各公民館や地区の小・中学校等へも配布されます。(日新公民館にて頒布予定です。)



楽しいイラストと色彩の絵札

★窪田裕美氏(県教育庁文化課)
中川美津恵氏(前藤島中学校長)
堀全克氏(イラスト製作)の皆さんに監修・ご指導をいただきました。



この人に聞く

地区のなりたち(その3)

中川幾一郎さん(84) 文京5

「六者会議」

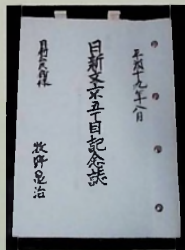


地区誕生に大きな役割を果たしたのが「六者会議」である。地区が誕生したのは昭和51年4月だが、この年の1月23日、西藤公民館において3地区代表・乾徳、文里、八ツ島の町内会長、副会長が、新しい日新校下の諸準備について初会合し、各地区の連合町内会、公民館、諸団体などの設立について諸々話し合い、以降会合を続けることを確認している。

出席者は乾徳・斎藤強、柳川辰治、文里・中川幾一郎、牧野亀治、八ツ島・石川則夫、竹内義雄の6氏である。2月7日、文里、宮島の両地区にも町内連合会が成立したのを待って、斎藤氏宅で会合し、「日新地区町内連合会連絡協議会」と命名し、俗称「六者会議」と呼んだ。

特に規約は設けなかったが、「地区誕生の中核母体」と位置づけて、随時開催を再確認している。

日新地区の歴史略年表(中川幾一郎)、日新文京五丁目記念誌(牧野亀治・右図)を参照しながら、語ってくださいました。



わがまち匠



坂本英実さん(59) 大宮6

「竹」で名人芸

現在、日新公民館で「男の料理教室」の講師として活躍されている坂本さんをご紹介します。

坂本さんは、竹細工を趣味とされ、その作品の数々は見る者触れる者の心を和ませてくれています。ボランティアで高齢者福祉施設を訪ね「流し素麺」や「回り寿司」「マグロの解体ショー」まで演出されるとのこと。そこでは勿論!竹を利用した手作りの大道具、小道具、食器に至るまでアイデア溢れる作品がお年寄りの皆さんを喜ばせ拍手喝采です。

生活の中の「こんな物があれば・・・」に直ちに反応し意欲的に製作に取りかかる坂本さんは、今年定年退職とは思えないくらい若くて活き活きしておられ、これからもセンスの良い作品をたくさん産み出されることでしょう。



施設でお寿司の出張サービス



孔雀をイメージして



平成17年発行の「やさし
啓発録」(表紙)

(左図は、市郷土歴史博物館) 半可通
2月3日、県内中学校の「立ち式」の模様は、新聞で報道されている。藤島町では来る19日2年生が、「立ち式」は幕末の藩士・橋本左内(15歳で著した「啓発録」に)に由来する▼左内は150年前の10月7日、安政の大獄で藩士が将軍後継ぎに関わったと問題にされ、江戸伝馬町の牢屋敷で処刑された▼昨年10月7日、市立郷土歴史博物館主催の「立憲」の罪状も見当たらず、死罪の極刑はあまりにもひどい、重くても「流罪」とお話しされ、「死罪にしたのは大老井伊直弼である」と▼また同日の、墓前祭には大獄を主導した井伊直弼の子孫や彦根市長も参列「交流」し、わだかまりを解き遺徳を偲んだという▼その前の8月に一度にわたり、小塚原仕置場がある東京荒川区から招かれた講師は、区・区民が左内の「墓前套堂」を復元、大切にし、地域の歴史を伝えるモニユメントにしていることを話された。昨年は左内没後150年ということで多くの行事、講演が催された。市民はこれを機に「立ち式」時代。皆が目標、志を立てよう。

日新春秋



文里地区 牧野家

年齢差89歳のいつも元気な7人の4世代家族です。長男の裕太郎はこの4月から日新小学校の1年生です。最近スキーデビューしました。大おじいちゃん今年、年男です。



乾徳地区 村中家

3世代6人家族に外孫の光彩。皆で楽しく孫の啓悟の6歳の誕生日会です。普段から賑やかで仲の良いのが取り柄の家族です。



堀ノ宮地区 寺下家

我が家は現在、6人合わせて225歳！300歳を超える日までは、みんな元気に仲良く過ごしたいなあと思います。



宮島地区 高橋家

宮島で1番とまでは言いませんがとにかく明るく、にぎやかな家族です。長女は社会人として、次女は昨年県外に嫁ぎ主婦として母として、息子は大学の太鼓クラブでがんばっています。

誇りと夢・わがまち創造事業

カルタで楽しもう会 文化部会

2月13日(日)の午前中日新公民館に、参加者49名(子ども7名)が集いました。野村館長の挨拶や日程、やり方の説明の後、コマ班・ハゴイタ班・タコアゲ班など6班に分かれて、楽しいひとときを過ごしました。お昼には、文化部会の女性委員が心を込めて作ったカレーライスをいただきました。少ない子どもたちの参加でしたが、実力を十分に発揮できました。結果は次のとおりでした。

坊主めくり-1位 松山泰巳(小4) 2位 岩堀とみゑ 3位 浅野絹子
百人1首-1位 太刀川京(小6) 2位 徳島道哉(小5)
3位 菅原ひい菜(小4)



☆たくさんのお品も用意されて



乾徳1-2自治会のなりたち

前年度自治会長 鈴木千津子

松本通りをはさんで、花月1丁目・乾徳1丁目の3班、40世帯ほどで、花月新町8町内会としてありました。昭和51年、日新地区開設に伴い校区が分かれ、行政区も完全に違うということで、花月と乾徳に分かれました。当初は12世帯で、52年に正式に乾徳1-2町内会として発足しました。

ご多分にもれず、現在は8世帯。高齢単身世帯が半数を占め、自治会長は順番で2年間、福祉委員、育成会役員etc、一手に引き受けて頑張っています。これまで合併の話も度々出るのですが、まともならず今日に至っています。これからの大きな課題です。

アンケート調査実施 環境部会

昨年8月末、平成20年度に取り組んだ事業を中心とした住民アンケートを実施しました。その結果は大変遅れましたが、2月の回覧で皆さまに報告させていただきました。

取り組んできました各事業については、ほぼ評価されているものと思います。底喰川を中心とした取り組みが多いことから、地理的に参加したくてもできないという方もありました。こうした方々に無理をおかけするつもりはありません。取り組んでいる事への理解をいただき、できるだけ協力をお願いしたいと思います。

また非常に多くのご意見もいただきました。近く関係する機関等へ働きかけをしていきたいと考えています。

部会としては、「自分たちのまちは、自分たちで」をモットーにこれからも頑張っていきたいと思えます。ますますのご支援をお願いします。



県警・花月交番による講習会(2/18) 防犯部会

日新地区で一番多く発生している犯罪は自転車盗だそうです。又、不審者による被害も学生に増えているようです。自転車盗が多い場所は駅や学校の駐輪場で、それらの被害を軽減し、即実践できる方法は? 「あいさつ」なんです。地域ぐるみであいさつを交わすことで、安全で安心な地区にできたらすごく素晴らしいことです。皆さんも朝夕にかかわらず、いつでも明るく元気な「あいさつ」をしましょう。

最後に、皆さんのご自宅は安全で安心ですか? 自信のない方は一度、防犯ドクターによる防犯診断を受けてみて下さい。くわしいことは最寄りの交番へお問い合わせ下さい。

★講師: 県警生活安全課 林部長
花月交番 高島所長

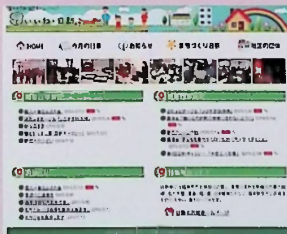


米澤町 =町名由来=

現乾徳第3自治会辺り。明治7年に乾新町となる。「稿本福井市史」に「関ヶ原役の成功は、上杉景勝押への大任に当りたる藩祖秀康の偉勲なり、因て上杉60余万石より米澤城30万石に移封せらる。秀康が城下町の改修と共に上杉氏に因み米澤町と命名したりと伝ふる説あり」

家康から越前を与えられた秀康は、義父結城晴朝を迎え、また多くの寺、孝順寺、乗国寺、金西寺などの引越しも行った。町名には起源の明確なものもあるが、不明なものが多い。しかし、いまある町名には、過去の人々が動かすことができない事実を遺している。

HPリニューアルのお知らせ! 広報部会



<http://e-nisshin.main.jp/>

いろいろな行事の予定や内容が一目で分かるシンプルなデザインです。是非一度アクセスしてみてください! また、記事掲載を希望される場合には、活動の内容が分かる原稿と写真データを公民館にお届けください。

【編集後記】

ゆめ・っしんは平成18年2月の創刊から4年。日新地区の住民参加型の情報源として多くの皆様に親しまれてきました。地区の歴史や地名の起源をたどる記事など語り部の役割も。

まちづくり日新の広報係としてこれからも新鮮な目線で発信していきたいと思えます。

21年度編集委員 友田和恵 高嶋公美子 村上美雪
鈴木千津子 庄司直子 半可通夫

